



農地や農業施設が被災したら

梅雨から秋にかけては、大雨等の気象災害による被害が危惧される時期です。農地や農業施設が被災されましたら、7日以内に下記までご連絡ください。被害の規模によっては、災害復旧に関して、国から補助が受けられる場合があります。雨で浸水したトラクター等の農業機械は、漏電や火災の危険、エンジンの破損のおそれがあります。整備点検を行う等、安全にご留意ください。

【問合せ先】

JA 神戸西資産管理センター 電子メール kobenishi-sce@jarokko.or.jp
電話 078-974-4565 ファックス 078-976-2797

「水稲共済」の掛金等の納期限は7月28日です！

納期限までに入金がなかった場合、加入を希望していても共済関係が解除となりますので、ご注意ください。口座振替をご利用の方の口座からの振替日は、7月12日(水)を予定しています。

【問合せ先】

西生産振興ライン 電話：078-975-5800
NOSAIひょうご神戸 電話：078-220-0044

農業振興センター・出張所にて貸し出した箱おりについて

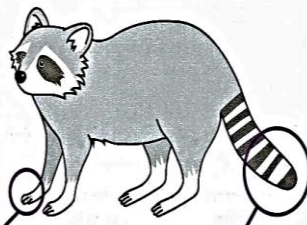
現在、特定外来生物のアライグマ・ヌートリアの出没・被害が相次いでいます。箱おりの貸し出しの手続きの流れは、貸し出し場所で職員から説明・講習を受けたのちに貸し出し、設置していただき、捕獲があったときは、農業振興センターへ連絡する流れとなっています。その際、引き取りができるのはアライグマ・ヌートリアに限られます(特徴は下図に記載していますのでよくご確認ください!)。それ以外の動物(タヌキ、イタチ等)は引き取りできませんので、設置した方で放してください。

アライグマ

食肉目 アライグマ科
体重：6～10kg
体長：40～60cm

目の周りが黒く、白い眉があるように見えます。尾のしま模様は他の動物と見分けのポイントになります。

指が長く器用に物をつかむことができます。足跡にもその特徴が表れ、5本の指のあとがつけます。

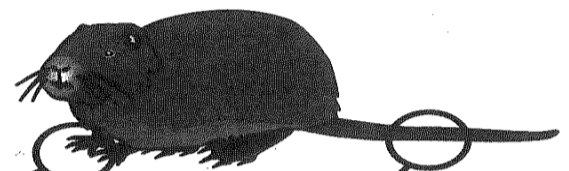
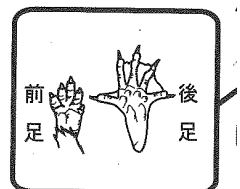


尾は黒色と茶褐色の縞模様。



ヌートリア 齧歯目 ヌートリア科

河川やため池、水田、その周辺の雑木林に暮らしています。土手や畦の斜面に穴を掘って巣穴にします。表面をおおう長い毛と、その下には細くて短い毛があります。耳は小さく、水が入りにくく、尾は細長く、毛がまばらにしかはえていません。



足跡といっしょに、尾を引きずった跡もつくことがあります。

※兵庫県立森林動物センター発行のチラシ「中型動物の見分け方」等より引用

令和5年度スマート農業導入支援事業の募集

農業法人、集落営農組合、認定農業者、認定新規就農者などの担い手に対し、農作業の省力化、効率化を目的としたスマート農業等の導入を支援します。

【補助対象内容】

リモコン式自走草刈機、無人草刈ロボット、水管理システム、ドローン(農薬・肥料散布など、農業での使用に限る)、アシストスーツ、電動アシスト播種機、除草用ヤギ。

【主な補助率等】

対象経費の50%以内、かつ補助金上限 30 万円。

【募集期間】

令和5年5月10日(水)から令和5年7月6日(木)まで。

【問合せ先】

農政計画課 078-984-0369



(詳細の二次元コード)

神戸産堆肥利用促進事業について

化学肥料の使用を抑え、土づくりを推進する取組として、市内で生産された堆肥(家畜糞尿由来)の購入支援事業を市内農業生産者等(集落営農組織、農業法人、農福連携法人含む)を対象に実施します。

【支援内容】

- ・ 堆肥購入配送支援は、農地 10a 当たり2トンを上限(同じ農地への使用量は作物の作付け数に応じた量)とし、堆肥1トン当たり3,000円(税込)で補助。
- ・ 堆肥購入配送支援で購入した堆肥の散布を事業者等に委託する場合にかかる費用を、堆肥1トン当たり500円(税込)で補助。

【利用手続き】

令和5年7月31日までに指定用紙に記入のうえJA各支店へ提出。

【問合せ先】

一般財団法人神戸農政公社 電話：078-991-3913

農地集約をすすめる「地域計画」を策定しましょう。(vol.5)

今後の農地保全について、集落での話し合いはお済みでしょうか？

- ・ 地域計画ってなに？
- ・ 何をすればいいの？
- ・ 作らないとどうなるの？

その他不明点ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

近日、市ホームページでも制度概要や進捗状況等の公開を予定しています。

【問合せ先】

里づくりライン 078-975-5800



↑地域計画について
農水省ホームページ